

ISEPA 広報 WG

WG リーダー

NPO 日本セキュリティ監査協会 / 株式会社情報経済研究所 勝見 勉

■ ISEPA 広報 WG とは

ISEPA とは情報セキュリティ教育事業者連絡会の略称です。

その中で広報 WG は、ISEPA からの情報発信の機能を引き受けています。

ISEPA では、情報セキュリティ人財 (ISEPA では人材と言わずに人財と言います) の重要性、その育成の重要性、そしてキャリアパス形成の重要性を訴えています。広報 WG では、その情報発信を行う機能を担っています。また、ISEPA としてのアピールや、ISEPA 会員団体の ISEPA を通じての情報発信のお手伝いもしています。

具体的には、ISEPA の Web ページの作成とアップデート、NSF での ISEPA 枠の企画や運営、その他のプロモーションイベントの企画運営、ISEPA 活動の成果物を発信することなどです。

■ 2009 年度の活動成果

(1) 情報セキュリティ人財アーキテクチャガイドブックの発行

ISEPA の活動ユニットの一つであるスキル WG では、2008 年度に「情報セキュリティ人財アーキテクチャ」を開発しました。これは、情報セキュリティに関わる組織とそこでの職種の定義を展開し、各職種に求められるスキルマップを作成し、さらに、情報セキュリティ人財のためのキャリアパスモデルを提示したものです。非常に体系的立体的に情報セキュリティ人財を捉え、その姿を浮き彫りにするという、たいへんな労力を要する力作でした。

これを、世の中に広く提供し、情報セキュリティ人財としてのキャリアパスを歩む者にも、そのような人財を組織の中で活用する立場の者にも役立ててもらおうべく、ISEPA として冊子の作成・発行を企画しました。ムック的に仕上げるべく、巻頭には内閣官房情報セキュリティセンター情報セキュリティ補佐官の山口英先生に登場していただいて与儀 ISEPA

代表との対談を掲載しました。そしてスキルマップの全容を載せると共に、ISEPA 会員団体が提供する教育機会との紐付けも行って情報提供を図りました。

これにより、どこでどのようなスキルを身に付けることでどのような職種に携われる可能性が開拓できるか、そしてキャリアのステップを踏む中でどんな仕事や職位のパスを歩んで行けるかを参照できるモデルができました。広報 WG としては、山口補佐官インタビューから全体構成、「はじめに」や奥付の執筆等全面的に編集作業を行い、JNSA 事務局の温かい支援の下に冊子として完成したのでした。

この成果物は、Web からのダウンロードでも提供できるように準備中です。



(2) 情報セキュリティ人財サミットの開催

ISEPA では以前から情報セキュリティに特化した高等教育機関である情報セキュリティ大学院大学と連携協調してきましたが、その具体化として共催のイベントを開催しました。題して「情報セキュリティ人財サミット」。情報セキュリティ大学院大学の本拠地である横浜において、同大学院のキャンパスを会場に、同大学院が8月1ヵ月をかけてシリーズで展開する「情報セキュリティ人財育成コンファレンス in 横浜」の一翼を担いました。また、このイベントは横浜開港150周年記念として横浜市が展開する一連の催しに連携するイベントとしても位置付けられ、地域貢献にも一役買うものでした。

「情報セキュリティ人財サミット」は夏も盛りの8月

JNSA ワーキンググループ紹介

20日、午前10時から午後5時までという長丁場に充実のプログラムを組んで実施しました。情報セキュリティ大学院大学・林学長の開会挨拶に続いて、内閣官房情報セキュリティセンター情報セキュリティ補佐官・山口英先生に基調講演を頂きました。題して「情報セキュリティ人材に係る現状と課題について」として、第二次情報セキュリティ基本計画、セキュアジャパン2009における情報セキュリティ人財育成に向けた政策の視点並びに課題について、たいへん熱く語っていただきました。

基調講演の後には、マネジメント、テクニカル、人

財育成の3トラックに別れ、マネジメントとテクニカルは情報セキュリティ大学院大学の教授陣を中心に、人財育成トラックはISEPAの活動メンバーを中心にプログラムを展開しました。人財育成トラックの構成は図1の通りです。

サミット全体では169名、人財育成トラックには63名の参加を得て盛況のうちに終了しました。

また、この開催に合わせて刷り上げた「情報セキュリティ人財アーキテクチャガイドブック」を参加者に配布、好評を博しました。

図2に会場風景を載せます。

■人財育成トラック 司会： ISEPA 勝見 勉 会場： 303/304 (定員60名)	
11:00～11:40	情報セキュリティ人財アーキテクチャと人財育成の最新動向 長谷川長一 情報セキュリティ教育事業者連絡会スキルWG サブリーダー
11:40～13:00	昼 食 休 憩
13:00～14:30	【パネルディスカッション】 情報セキュリティ人財のキャリアパス／キャリアプラン コーディネータ： 与儀 大輔 ISEPA代表 パネリスト： 北野 晴人 情報セキュリティ大学院大学博士前期課程2年 日本オラクル(株) 大和田利郎 (株)インフォセック ソリューション本部 セキュリティアセスメントユニット 安田 良明 (株)ラック 先端技術開発部
14:30～14:50	休 憩
14:50～16:50	【パネルディスカッション】 情報セキュリティ人財育成の産学連携-現状の課題と今後に向けた提言- コーディネータ： 衣川 俊章 情報セキュリティ教育事業者連絡会スキルWG リーダー パネリスト： 林 紘一郎 情報セキュリティ大学院大学学長 教授 安田 直 サイバー大学教授 平山 敏弘 NPO日本ネットワークセキュリティ協会 日向由美子 情報セキュリティ大学院大学ISSスクエア事務局長

図1 人財育成トラック



図2 会場風景

(3) ISEPA Webサイトの改修

2007年10月にスタートしたISEPAも、丸2年を経過して、活動実績も積みあがり、この2月には総務省の委託事業として情報セキュリティ人材育成シンポジウムの一翼を担う等、内容も充実してきました。そのISEPAの今の姿を伝えるべく、また会員団体からの情報をいち早く的確にお届けすべく、現在Webサイトの改修に取り組んでいます。この原稿が皆さんのお目に触れる頃には、改修なったWebから新しい情報発信が始まっていることと思います。

今後もISEPAのスポークスチームとして、発信と発言を続けていきたいと考えています。

最後に、広報WGのアクティブメンバーをご紹介します。この稿を終りたいと思います。

WGリーダー	
勝見 勉	NPO日本セキュリティ監査協会/ (株)情報経済研究所
サブリーダー	
吉村 睦美	CompTIA(コンピュータ技術産業協会)
メンバー (あいうえお順)	
赤荻 葉子	ISC2ジャパン
小柴 宏記	株式会社ケーケーシー情報システム
五島 浩徳	ISACA (情報システムコントロール協会) 東京支部
関取 嘉浩	NRIセキュアテクノロジーズ株式会社 (SANS JAPAN 事務局)
高橋 圭二	株式会社インフォセック
高橋さざり	NPO日本セキュリティ監査協会
千明 志乃	株式会社ラック
松村智恵子	SEA/J (セキュリティエデュケーション アライアンスジャパン)
オブザーバ	
与儀 大輔	ISEPA代表/株式会社ラック